











産業振興に向けて、共に取り

地域の課題解決や

鳥取大学の専門知識と人材 携協定を結びました。今後、 広く対応するため、新たに連 と複雑化する地域課題に幅 地域活性化のさらなる促進 分野で協力してきましたが

援策もスタ

しました。

て駐車場の整備といった支

クル活動への補助や子育







八頭町で国際交流が進展!行政研修生を受け入れ、 4月9日~

係る連携協定締結

鳥取大学と地域協働に

子育て支援事業が

4月1日~

さらに充実

3月25日

じめ福祉、保健、

人権などの

りを目指し、

出産お祝い金や

とって暮らしやすいまちづく

子どもたちや子育て世代に

乳児保育支援給付金の増額、

特別医療費助成の対象拡大を

学法人鳥取大学は、農業をは

これまで八頭町と国立大

から、 架け橋として貢献していただ 多方面で活躍し、 学校での国際交流授業など、 や広報やずでの連載、 町行政や日本文化を学びなが ン ら町ケーブルテレビへの出演 いています。 した。1年間の派遣期間中に、 んでいる韓国・江原道横城郡 ・ジョンウンさんを迎えま 八頭町が友好交流協定を結 行政研修生としてア 両自治体の

者不足といった課題がある

た。時代の変化に伴い、 び坂町地内で開催されまし 幸祭が、6年ぶりに下町およ 定されている下船岡神社神

後継

中、地域住民が一丸となって

伝統を守り続け

つなげていく意気込みが感

じられました。

る姿が印象的で、 祭りを支え、

次世代へと

実施。

また、

新たに子育てサ





船岡神社神幸祭、約390年の伝統を誇る

5月3日

完全給食がスター-町立保育所で 6月~

飯について、町内すべての保されていた3歳以上児の米これまで各家庭から持参 強化され、 ると同時に、 が開始されました。これによ 育所で自園調理による提供 保護者の負担が軽減され 食育の推進が一層 衛生面の対策も







はたちのつどい 1月3日

SDGsアワード入賞「ブルーバード」とっとり、八頭中ジュニアリーダー

き、 地域の方々の温かな拍手が響 が期待されます。 いく力強い存在としての活躍 町の未来を共に考え、歩んで 頭町に対する思いを胸に、この が印象的でした。ふるさと八 の一歩を踏み出す若者たちの姿 ました。会場には友人や家族、 飛躍を胸に新たな門出を祝い 63人が、 令和5年度に20歳を迎えた 厳かな雰囲気の中で大人 未来への希望と

っとりSDGSアワ

・ド」フ

動やアイデアを評価され、「と 域をより良くするSDGs活

八頭中学校のジュニアリ

「ブルーバ

なっています。

の未来を明るく照らす一歩と に取り組むこの活動は、地域

しました。小中学生が自発的

ーストステップ部門で入賞



写真でふりかえる

「すべての町民が安心して暮らし、いきがいを感じられるまちづくり」 を目指した八頭町の施政方針のもと、2024年の出来事を写真と ともに振り返ります。町民の皆さんと共に進めてきた取り組みや

笑顔あふれる瞬間を、ごらんください。



とっとり元気フェス



6年ぶりに開催

町の無形民俗文化財に指



2月4日